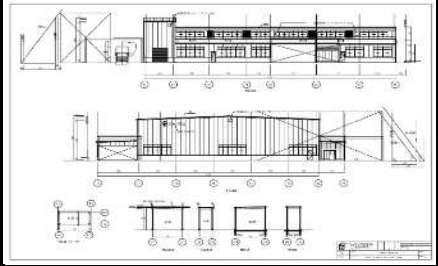


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	多田プレス工場倉庫溶接工場新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県秦野市曾屋字緑下78-1	構造	S造
用途地域	防火地域指定なし、市街化区域	平均居住人員	80人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年5月16日
敷地面積	3,979㎡	作成者	株式会社 岩田幸司設計事務所
建築面積	2,293㎡	確認日	2022年5月20日
延床面積	2,312㎡	確認者	株式会社 岩田幸司設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	採光、換気を考慮し屋根の棟にハイサイド窓を設置した。奥行きがあるため更にトップライトを設置。これにより室内を明るく、また換気の良い工場となるよう計画した。	その他 特になし。
Q1 室内環境	特になし。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮した。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率65%。
Q2 サービス性能	階高にゆとりを持たせた。また壁長さ比率を小さくすることにより、空間にもゆとりを持たせた。	
LR2 資源・マテリアル	節水に配慮し、自動水栓や擬音装置を採用した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される